

ぐんまこどもの国児童会館

にこっと通信

nicotto tsu-sin!

ぐんまこどもの国
児童会館は
令和2年10月で
30周年を迎えます



にこっちゃん

2020.4.15
第69号

発行／公益財団法人群馬県児童健全育成事業団



わたしたちが、ジュニアスタッフです！
開館30周年も盛り上げていきます!!



児童福祉週間 5月5日(火・祝)～11日(月)



「やさしさにつつまれそだつ やさしいところ」

きたざわ かな
北澤 佳奈 さん 13歳 和歌山県

「児童福祉週間」は、子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的として定めた、毎年5月5日「こどもの日」から1週間のことで、児童福祉の理念の普及・啓発のためのさまざまな事業や行事が行われます。

ゴールデンウィーク企画 ダンボール ゆうえんち

日時：4月25日(土)～5月10日(日) 9:30～16:30
会場：2階 多目的ホール



多目的ホールに大きなダンボール迷路「ダンボールダンジョン」が登場します。謎を解きながら迷路から脱出しよう！また、ダンボール素材のシーソー、すべり台、バランスブリッジなどでも遊べます。



ぐんまこどもの国児童会館 PR 動画ができました！



自然豊かな公園の中に建つ「ぐんまこどもの国児童会館」は、多くの方々に支えられ、令和2年10月に開館30周年を迎えます！！

そこで、さらに当館の魅力を発信するために素敵なPR動画を作成しました。

動画の中では当館キャラクターの「にこっちゃん」が、来館したお友達とふれあいながら、館内の紹介をしています。もちろんBGMは「にこっちゃんGO！」です。

動画は当館HPにて閲覧できますので、ぜひご覧ください。



休館日
4月7日(火)・13日(月)・20日(月)・27日(月)
5月7日(木)・11日(月)・18日(月)・25日(月)
6月1日(月)・8日(月)・9日(火)・15日(月)・22日(月)・29日(月)

★5月4日(月)は祝日の為、開館いたしません。



ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市長手町480
TEL. 0276(25)0055 FAX.0276(25)0059
URL <https://kodomonokunijidoukaikan.jimdo.com/>
Twitter: @nicottochan5

※次号は、7月15日(水)発行予定

「わくわく号」がゆく

ぐんまこどもの国児童会館では、児童会館での様々な遊びを体験してもらおうと、わくわく号（プレーバス）で県内の公民館や児童館、子育て支援センターなどを訪れています。



	プログラム名 (所用時間)	内 容	対 象	写 真
造形遊び	造形遊び (60～90分)	身近な材料でおもちゃや季節感のある工作を行います。	幼児（保護者同伴） 小中学生	 やきもの体験
	やきもの体験 (60～90分) ※1人400円	白磁のマグカップを転写紙で飾り付けます。	幼児（はさみが使える・保護者同伴） 小中学生 親子（保護者も作品を作れます）	
科学遊び	科学マジック (30～60分)	科学を使ったマジックショーを行います。	小中学生	 風船実験工作
	風船実験 (60～90分)	ミニサイエンスショーの後、ペンシルバルーンロケットを作ります。	小中学生	
集団遊び	親子遊び (30～60分)	親子遊びや体操、手遊びや、パネルシアターなどを楽しみ、簡単な工作をします。	主に乳幼児の親子	 親子遊び カブラで遊ぼう
	カブラで遊ぼう (90～120分)	カブラ（白木の板）を使って、高さ積み競争や自由制作、「かまくら」、「ナイアガラ」などに挑戦します。	親子・小中学生	
	集団ゲーム (60分)	体育館などで身体を動かすゲームや狭い室内でできるふれあいゲームを行います。	小中学生	
	水鉄砲で遊ぼう (60分)	水鉄砲を使つて的当て遊びやチーム対抗で勝敗を競います。（期間：6月・9月）	小中学生	

- (1) 対 象：県内の児童養護施設、公民館、子ども育成会、母親クラブ、児童館、児童センター等、児童健全育成を目的とした参加予定人数が10名（親子遊びは10組）を超える団体。（学校、幼稚園、保育園は除く）
- (2) 利用日時：当館の開館日で、午前10:30～午後4:00までの1～2時間程度
（利用できない日：休館日、GW、夏休み中の土日祝日・お盆期間、特別事業実施期間等）
- (3) 費 用：交通費として、下表の料金をご負担ください。

料 金	市 町 村
1,000円	前橋市、桐生市、伊勢崎市、太田市、館林市、みどり市、佐波郡、邑楽郡
2,000円	高崎市、沼田市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、北群馬郡、多野郡、甘楽町、吾妻郡、利根郡

※プログラムによっては別途実費がかかるものがあります。（プログラム欄参照）

- (4) 申込方法：（※夏休み・冬休み期間は募集期間を設け、抽選とさせていただきます）

利用案内

1 電話で予約

・実施希望月の3ヶ月前から実施希望日の1ヶ月前までの予約になります。
・実施希望日は、第1～3希望日まで、お知らせください。

2 児童会館で調整をして、後日ご連絡します。（予約の確定）

3 申請書の提出

（実施の決定：予約の確定後、1週間以内にご提出）

4 申請書の承認（受付完了：承認済みの申請書の返送）

5 移動児童館の実施

6 報告書の提出

（実施後1週間以内に提出）

※申請書・報告書の様式はホームページからプリントアウトできます。
※多くの人に楽しんでもらえるよう、1団体につき年間1回のご利用となります。（1施設で複数の申請団体を使用時の申込はご遠慮ください）

※夏休み・冬休み期間の申込について

夏休み・冬休み期間は希望が集中し、お断りする団体も多いため、募集期間を設けて抽選といたします。なお、応募多数の場合は、新規団体を優先させていただきます。

期 間：夏休み（7/21～8/31）冬休み（12/24～12/28） *利用できない日を除く

募集期間：5/8（金）～5/19（火） 必着

申込方法：所定の申込書で郵送またはFAXにてお申し込みください。申し込み締切後に調整、決定し、6月中旬までにすべての申込団体に書面で結果を通知します。

申込用紙は、関係団体に郵送するほか、ホームページに掲載します。

<お申込先> ぐんまこどもの国児童会館 TEL：0276-25-0055 / FAX：0276-25-0059

今回掲載したプログラムの他、移動プラネタリウム「にこっとドーム」や、地元で活躍する各団体のステージを楽しめる鑑賞事業等も実施しています。また、障害児向けプログラム「にこっとGO」もリニューアルしました。こちらは関係団体へお知らせしますので、ぜひご応募ください。（通常の移動児童館を含め、利用は1団体につき年間1回となります。）

パパとenjoy「新聞紙とガムテープで工作しよう！」



2月11日(火・祝)に、お父さんと子どもを対象にした講座を開催しました。今回は、講師に現代芸術家の関口光太郎先生をお招きし、新聞紙とガムテープを使ったワークショップを行いました。

新聞紙を一枚ずつバラバラにした山の中での“かくれんぼ”や、新聞紙ボールの雪合戦、決められた時間内でどれだけ高くできるか競う“高さ競争”など、導入のあそびが大充実！大人も子どももとても楽しそうでした。

その後、メインの新聞紙とカラーガムテープを使った工作の時間です。親子で好きなものを作り始め、ネコやキリンやパンダ、マグロやお寿司や東京タワーなど、発想がとても面白く、素晴らしい作品ができあがっていました。普段できないようなダイナミックなあそび、そして、父と子の触れ合いができ、親子で大満足の様子でした！



関口 光太郎 先生



「令和元年度 群馬県放課後児童支援員研修」が終了しました

この研修会は、全国の放課後児童クラブの水準の底上げと質の確保のために開催されています。児童会館の指定管理者である(公財)群馬県児童健全育成事業団では昨年度も群馬県から受託し、前橋・沼田・太田・高崎の4会場で開催しました。この結果、認定資格研修に405名、資質向上研修に237名が参加し、群馬県から修了証が発行されました。

認定資格研修は16科目を5日間かけて学ぶため期間も長く、また内容についても法令から子ども達の発達段階や、日々の活動支援での配慮、学校や地域との連携など、多岐にわたっています。

放課後児童支援員の仕事内容は奥深く、個々の児童の発達に気を配り日々の活動を支援するほか、家庭や学校との連携など、細やかな配慮と知識や経験が必要な仕事であると感じました。

大学の先生等の専門的な講義も、事例を含めて講義して下さったので、明日からの支援にとっても役立つ内容でした。また、それぞれの施設で環境等の違いはありますが、支援員の皆さんの情報共有の場としても、参加者にとって有意義な研修会となりました。



児童会館 ボランティア募集中！

児童会館で開催されている様々なイベントには、ボランティアの方々にご協力いただいていることはご存じですか？

現在、当館には87名がボランティア登録しており、その活動は多岐にわたっています。当館で開催されるイベントの補助はもちろん、自身の特技等を活かした企画を発案し実施されている方もいます。

昨年度はボランティア発案のイベントとして、紙ひこうき、ミチカなものを使ったあそび、マジック&腹話術ショー、人形劇、大きな画面を使用した読み聞かせ、折り紙でキャラクター



バック作りなど、様々な企画を実施し、お客様にも大好評でした。

このように、特技を発揮したい！子どもたちの笑顔がみたい！色々な人と交流したい！など、児童会館でのボランティア活動に興味のある方は、4/19(日)に登録説明会を開催しますので、ぜひお越しください。なお、高校生以上の方であればどなたでも活動していただけます。お問合せ先 ボランティア担当まで

ぐんまこどもの国児童会館

～30周年のあゆみ～



平成2年度

- *10月20日 「ぐんまこどもの国児童会館」開館
- *1月12日 入館者10万人達成



平成3年度

- *10月19日 入館者50万人達成
- *11月20日 「熱気球からこどもの国を見てみよう！」
- *「ぐんまこどもの国児童会館ホランテニア」制度、発足。



平成4年度

- *第1回ぐんまこどもの国夢大賞実施



平成6年度

- *児童館等への遊具の貸し出し制度開始



平成7年度

- *群馬県内児童館交流フェスティバル開催



平成9年度

- *移動児童館（プレーバス巡回）事業の開始



平成10年度

- *マスコットキャラクター「にこっどちゃん誕生」
- *3月4日 天皇・皇后両陛下ご来館



平成12年度

- *開館10周年



平成14年度

- *学校5日制開始、講座・クラブ事業を拡大



平成16年度

- *5月30日 入館者500万人達成



平成18年度

- *児童福祉週間60周年記念事業開催
- *シニアスタッフ開始



平成20年度

- *スペースシアターリニューアルオープン



平成22年度

- *4月29日 インフォメーションボード「アルビー君」愛称決定



平成24年度

- *4月 移動プラネタリウム導入



平成26年度

- *障がい児向け出張プログラム事業の開始



平成27年度

- *開館25周年
- *「にこっどちゃんゆるきゃら」@グループリにイベントリー



平成28年度

- *イメーシング「にこっどちゃんGO！」作成



平成29年度

- *3月18日 第1回ホランテニア祭り開催
- *3月24日 プラネタリウムマルチスベースリニューアルオープン
- *ぐんまこどもの国夢大賞25回記念作品集発行



平成30年度

- *10月14日 初めで児童館フェスティバルを前橋にて開催
- *1月 第1回年賀はがきで「にこっどちゃん」の絵大募集



令和2年度

- *10月に開館30周年を迎えます！



ぐんまこどもの国児童会館は令和2年10月で開館30周年を迎えます！